

【 静電容量式 タッチセンサ モジュール 】

〈 取り扱い説明書 〉

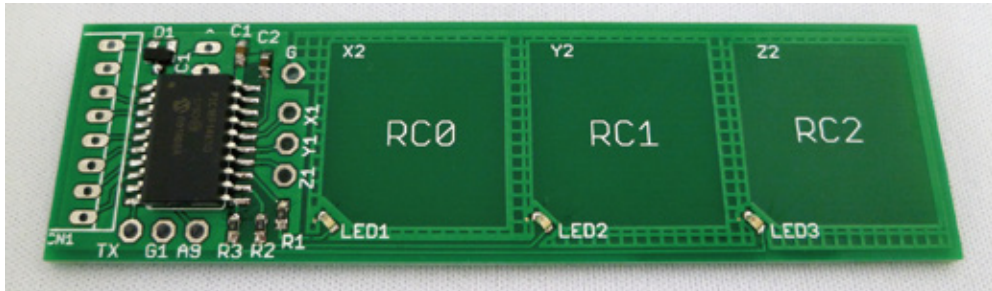
2010/05/24 *ver1.00
(CreationDate 2010/05/24)

Assembly Desk
(<http://a-desk.jp/>)

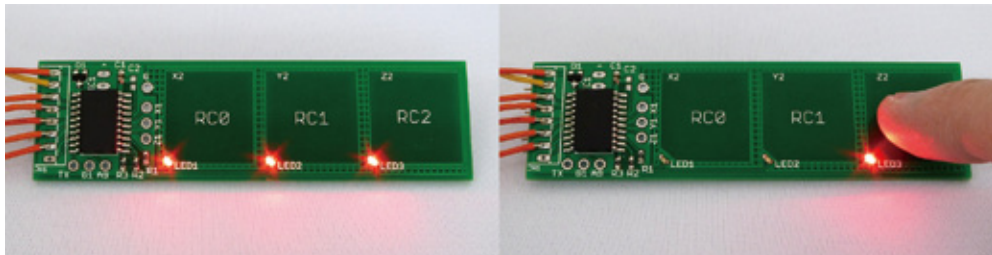
1. 概要

本モジュールは静電容量式のタッチセンサスイッチモジュールです。

電源と信号線を繋ぐ事により、パッドの部分タッチスイッチとして利用する事が出来ます。



センサ部の形状・検知アルゴリズムの最適化を行い、高い検知能力を実現しました。



本モジュールに関する詳細資料は以下のサイトを参照下さい。

http://a-desk.jp/modules/forum_module/index.php?cat_id=2

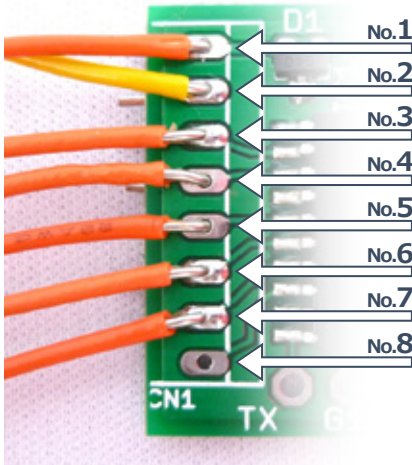
ソースコードや設計資料は全て公開されており、自由にソフトを書き換えて使用する事も出来ます。

2. 製品仕様

- 動作電圧 : 3V ~ 5.5V (単 3 電池 2 本で動作します)
- スイッチ点数 : 3 点
- 動作 : モーメンタリ / オルタナイトを切り替え可能。正論理 / 負論理を切り替え可能。
- 出力 : High 時 Vdd / Low 時 0V (最大電流 25mA まで)
- 予備ピン : 3 ピン
- サイズ : 縦 : 25mm / 横 : 87mm

3. ピン配置

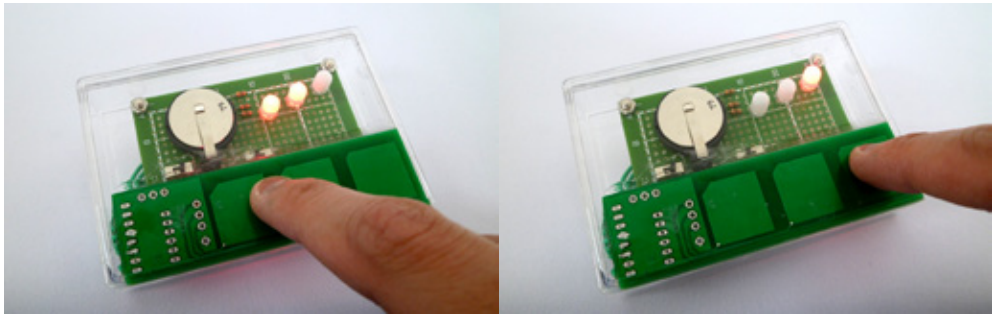
本モジュールのピン配置表です。



(No.)	(接続)
1	電源 3 ~ 5.5V
2	GND
3	モメンタリ/オルタネイト切り替え 開放：モメンタリ GND：オルタネイト
4	論理反転 開放：押すと High、離すと Low GND：押すと Low、離すと High
5	パット 1 (RC0) の状態出力
6	パット 2 (RC1) の状態出力
7	パット 3 (RC2) の状態出力
8	予備

4. 使用方法

- ・ 2 ~ 3mm 程度の厚めのプラスチックケースの裏側からでも良好に反応しますので、ケースに穴をあけずに機器にスイッチを組み込みます。
- ・ ケースの上からステッカー等を貼ることで、スイッチを自由なデザインにしたり、スイッチがある事を隠す事も出来ます。また、出力はデジタル出力になっていますので、既存のキット等と組み合わせて使用する事も可能です。
- ・ センサ面 (部品が実装されていない方) をケースに貼りつけて下さい。



5. 使用上の注意

以下の点に注意してご使用下さい。

- ・ 動作原理上、金属ケースでは使用する事が出来ません。(導電性があり、静電容量が形成出来ない為)
- ・ 本モジュールは固定してお使い下さい。固定せずに使用すると動作が安定しない場合があります。
- ・ プラスチックケースに取り付ける際は接着剤をご使用下さい。
ケースと本モジュールの間に空気が入ると感度が落ちる場合があります。
- ・ 本製品はホビー向けです。製品等でご使用になりたい場合は弊社 (info@bit-trade-one.co.jp) までご連絡下さい。